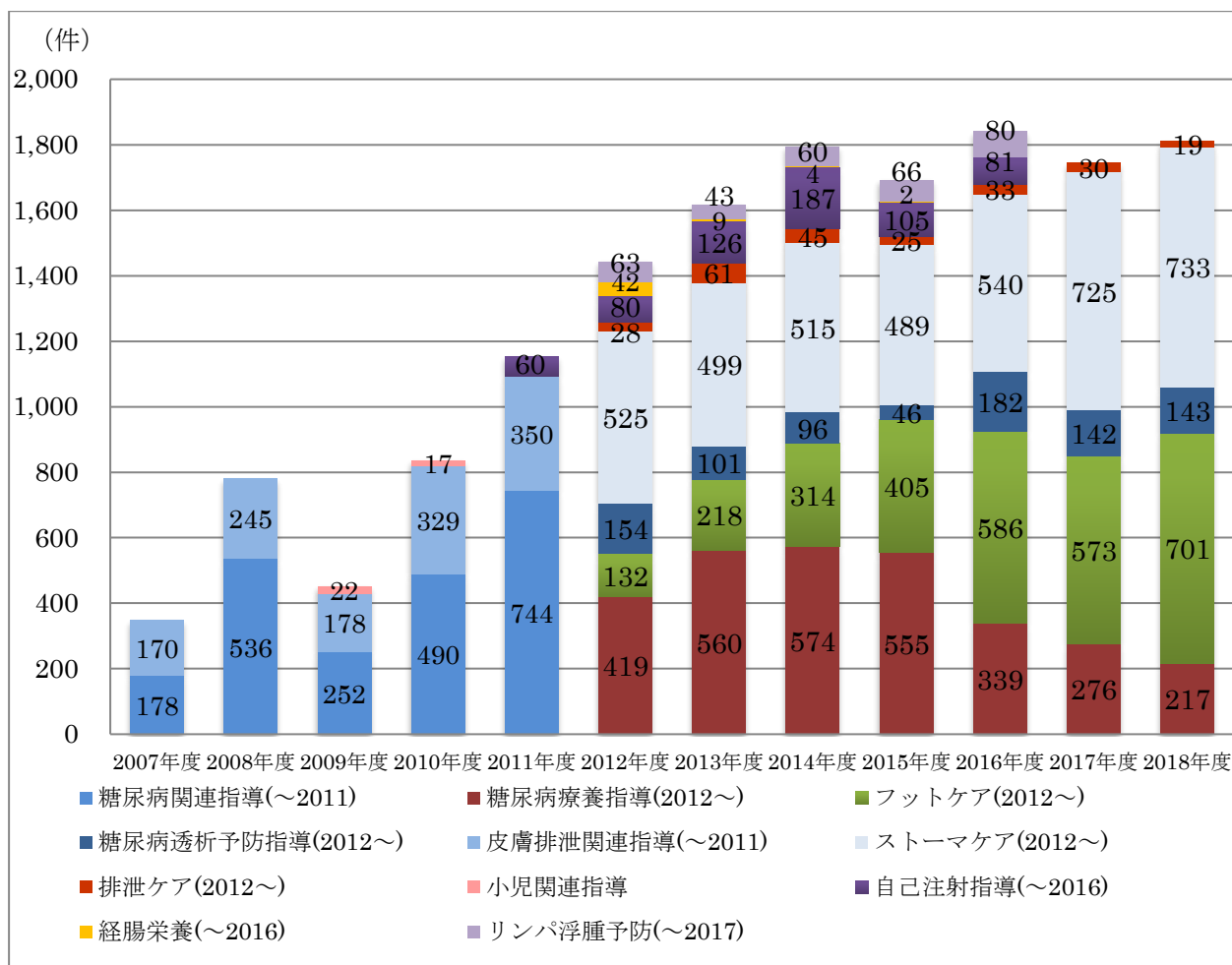


7.6. 療養指導数の推移



公衆衛生看護科で実施する療養指導について、「排泄ケア」「ストーマケア」「フットケア」「糖尿病透析予防指導」「糖尿病療養指導」の5つの療養指導件数の推移を示した。経年的に療養指導件数が増加しているのは「ストーマケア」であり、ストーマ講習会を修了している看護師を外来担当者として配置し、積極的に外来患者の受入れを行ったことが指導件数の増加要因と考えられる。「フットケア」も増加しており、その要因としては2018年4月より外来枠を週2日から週5日に拡大したことが挙げられる。

昨年度と比較し、療養指導件数が減少しているのは「糖尿病療養指導」「糖尿病透析予防指導」である。「糖尿病療養指導」は、加算対象外となる入院患者への指導件数が増加しているため、退院後の外来患者の件数が減少したと考えられる。「糖尿病透析予防指導」は医師の判断に大きく影響されるため、医師と相談しながら依頼の必要性を検討していきたい。